

## ■ 鉄輪温泉地区温泉湯けむり重点景観計画の目的と位置づけ

別府市は、他の都市では見ることの出来ない湯けむりが日々立ち昇る豊かな自然景観を有する温泉観光都市です。そのなかでも、鉄輪温泉地区(以下「本地区」という。)は背後に美しい自然と国指定名勝の「地獄」をひかえた、湯けむりと豊富な温泉を持つ、中心的な役割を担う温泉地です。

本市においては、平成20年3月に市域全域を対象とした「別府市景観条例(平成20年条例第16号)」を制定し、「別府市景観計画(平成20年告示第92号)」を策定しました。本地区においては、さらなる良好な景観の形成を重点的かつ先導的に進めるため、景観形成重点地区の指定をするとともに、その景観計画については、「鉄輪温泉地区温泉湯けむり重点景観計画」(平成21年3月31日告示第82号。以下「本計画」という。)を策定しました。また、鉄輪・明礬地区は、温泉地としては全国で初めて国の重要文化的景観「別府の湯けむり・温泉地景観」に選定されました。(平成24年9月19日)

本計画は、生活の中に温泉があり、温泉により生まれた文化を大切にし、地域独自のまちづくり方針や諸施策を講じ、湯けむり景観の保全・育成を行うことにより、鉄輪温泉地区の再生、市民生活の向上など新たな活力を創出することを目的としています。

## ■ 景観形成の目標

将来像:

湯けむりと歴史的な湯治場風情が漂うまち「かなわ」



## ■ 重点景観計画の区域【面積 約24.2ha】

